



YOKA HOSPITAL

# NEWS

地域に暮らす人々と共に心あたたかな医療をすすめたい

YOKA HOSPITAL 医療

## 認知症ケアチーム

- > 公立八鹿病院看護専門学校
- > 八鹿病院トピックス  
福森副院長「認知症サポート医」に 他
- > 健康コラム 救急車要請・利用のしかたについて
- > インフォメーション  
病棟再編について 整形外科診療体制について 他

2018

4

月号

公立八鹿病院基本理念

私たちは、地域中核病院として、医の倫理を基本に、質の高い医療と優れたサービスをもって、住民の健康を守り、地域の発展に尽くします。





YOKA HOSPITAL 医療

# 認知症ケアチーム

入院される認知症患者さん・ご家族が  
安心してご自宅へ戻れるよう活動しています

## 認知症ケアの重要性 高まる

2015年に厚生労働省より策定された「認知症施策推進総合戦略（オレンジプラン）」では、認知症の人の意志が尊重され、できる限り住み慣れた地域の良い環境で自分らしく暮らし続けることができる社会の実現を目指すために認知症施策を総合的に進めることが示されました。また、地域包括ケアシステムの中でも長期的で継続的なケアが必要とされるようになり、地域でも認知症サポートの養成講座や、認知症カフェの開設など認知症に対する取り組みが実施されるようになりました。当院でもその一環として専門スタッフによる「認知症ケアチーム」が誕生しました。

その人らしい生活に  
帰ることを目指して

時間の流れなど入院前の環境とは違ってきます。住み慣れた自宅では穏やかに自分のペースで生活をされていた認知症の高齢者でも、入院という環境の変化に適応できず、不安や恐怖を感じることも考えられます。また、認知症がなくても、病気の影響や入院という環境の変化のために一時的に認知症のような症状が出ることもあります。そのため興奮したり、大きな声が出る、寝られないなどの症状が現れ、治療が思うように進まなくなってしまうこともあります。このような患者さんに對し、専門スタッフが病棟の看護師と連携し、お薬の調整や生活のリズムを整えるなど患者さんが安心して治療できるよう環境調整を行っています。

私たちには、患者さんのこれまでの生活を大切にし、その人らしい生活に安心して帰されることを目指し今後も活動したいと考えています。

## 認知症ケアチームの医師から見た必要性について

内科 田村邦彦 医師

認知症のある方が普段とは違う入院という状況のもとでは、認知症の症状が進行したり、不穏（興奮する、落ち着きがなくなる）などの精神症状が出ることがあります。そのような場合、入院時の疾患の治療をおこなう上で患者さんに制約をお願いすることになるのですが、認知症に関する各専門スタッフの知識を活かし各々の患者さんにとって、最も制約をかけずに過ごしていただけるよう、サポートさせていただくために活動しています。

## 認知症ケアチームの目的と専門スタッフの役割

認知症症状の  
悪化予防に努めます

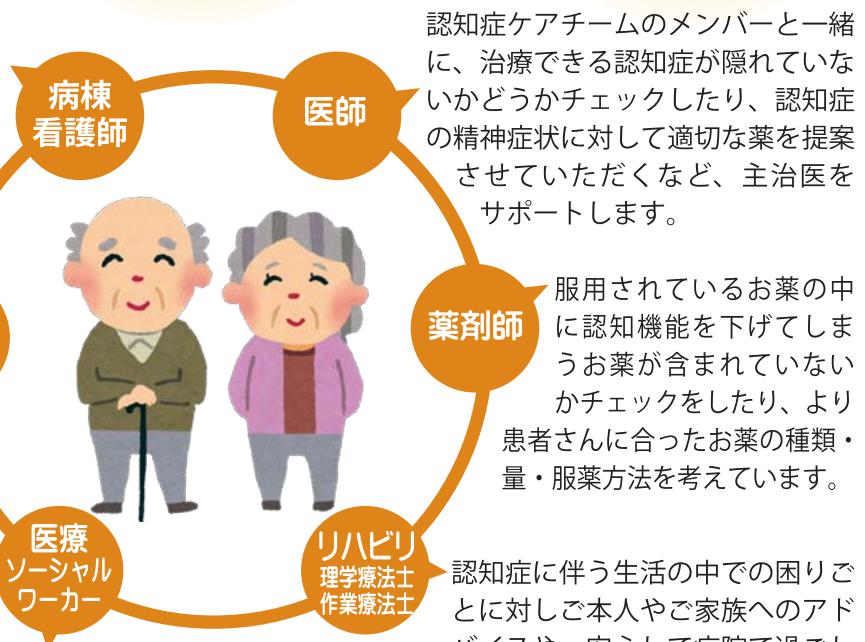
生活の質向上や入院期間の  
短縮を図り、患者さんや  
ご家族の負担を軽減します

スタッフの認知症ケア  
レベル向上に努めます

一番身近な存在として、症状などを確  
認しながら入院生活の支援をおこな  
います。また、認知症ケアチームから  
のアドバイスなどを各病棟へ伝達し  
どの病棟でも質の高い認知症看護  
ができるよう目指しています。

「人」に目を向けた看護を  
大切にしています  
認知症看護認定看護師  
**中村 薫**

認知症の発症から終末期まで認知  
症の状態を統合的に評価し、状態  
に応じたケアの実践やケア体制づ  
くり、家族のサポートをおこな  
います。入院中の認知症の行動心理  
症状を悪化させる要因・誘因に働き  
掛け、予防・緩和することも役割のひと  
つです。また、多職種と協働し認知症に  
関わる勉強会もおこなっています。



認知症ケアチームのメンバーと一緒に  
に、治療できる認知症が隠れていな  
いかどうかチェックしたり、認知症  
の精神症状に対して適切な薬を提案  
させていただくなど、主治医を  
サポートします。

服用されているお薬の中  
に認知機能を下げてしま  
うお薬が含まれていない  
かチェックをしたり、より  
患者さんに合ったお薬の種類・  
量・服薬方法を考えています。

認知症に伴う生活の中での困りごと  
に対しご本人やご家族へのアド  
バイスや、安心して病院で過ごし  
ていただけるよう環境調整をおこ  
ないます。また病棟と協力し退院  
後の生活を想定した動作練習や余  
暇時間の活用方法の検討、簡単な  
認知症検査も実施します。

入院から退院までこんなこともしています



### 病棟ラウンド

週1回全病棟をまわり患者  
さんへの声かけや病棟看護  
師への状態把握やケア方法  
の相談などをおこなってい  
ます。



### チーム回診

認知症ケアチーム、病棟看  
護師で回診をおこないます。  
チームと各病棟で患者さん  
の状況を確認しながら情報  
共有します。



### チームカンファレンス

各専門スタッフが情報を持  
ち寄り、各患者さんに今後  
どのような関わりをおこな  
うのかを話し合います。



### 病棟看護師との検討会

チームと全病棟看護師で各  
病棟の情報交換や勉強会を  
おこない全病棟で良いケア  
がおこなわれるよう開催し  
ています。



入院時、認知症症状について不安のある場合は、お気軽に病棟看護師までお声かけください。

夢に向かって  
仲間とがんばる  
ヒヨコナースを  
紹介します

# 公立八鹿病院看護専門学校

公立八鹿病院看護専門学校  
教育課長 藤田泰代



本校も今春27回目の入学式を迎えました。平成に元号が変わった頃、高齢化や医療の高度化に伴い、看護師不足が深刻化していました。世はバブル時代も重なり地方都市での看護師不足は大問題だったことでしょう。そんな中、多数の皆様のご尽力により平成4年4月に開校できました。そして現在までに647名の卒業生を輩出しています。また、八鹿病院組合に勤務する看護師の約4割を本校の卒業生で占め、後輩の育成にも協力してもらっています。また但馬地域で活躍している卒業生も多くいます。職員は開校当時から世代交代し、今は学校長のもと9名の専任教員と事務職員2名と教務課長の総勢12名で教育を担当しています。ちなみに専任教員の3名が本校の卒業生です。

本校で3年間学び終えますと、看護師国家試験受験資格と専門士の称号が与えられます。看護の学習量は非常に多く、時には挫折しそうになる学生もいます。幸いにも本校は1学年の定員が30名と少人数ですので、教員1人ずつが7～9名の学生を担当し、細やかな学習指導や相談に対応しています。

## 看護学校 topics



2月2日  
看護師と  
学生による  
交流会

公立八鹿病院にて学生（1年）と八鹿病院看護師で交流会をおこないました。業務の体験談や勉強、生活についての話を聞きました。熱心に聞く学生、話をする先輩看護師双方のいきいきとした表情がとても印象的で、笑い声が響く楽しい交流会となりました。



3月9日  
第24回  
卒業証書授与式

第24回卒業証書授与式を挙行しました。3年間の学びを終え、達成感に満ちた晴れやかな26名は、ナイチンゲールの意思を引き継ぐべく、来賓者・家族・在校生・教職員が見守る中、旅立ちました。

# 学生(寮生)の1日に密着!



寮生活をしながら学んでいる学生に密着して、看護学生の生活をご紹介します。  
2年生は30名中10名が寮生活を楽しんでいます。



1時間目スタート!

9:00



## Aさんの1日 タイムスケジュール

- 7:30 起床・準備
- 8:45 登校 看護技術の自主練習するときは8:00には登校
- 9:00 1時間目 開始
- 12:10 昼食・昼休み
- 13:00 3時間目
- 15:30 放課後 今日は3時間までなので先生に面談を申し込んだよ
- 17:00 帰宅
- 18:30 夕飯
- 19:30 友人と学習など
- 21:30 予習・復習
- 22:30 リラックスタイム
- 23:30 就寝

13:00



おいしそうなお弁当  
がいっぱいでした★



## 昼食・休憩

待ちに待ったお昼ごはん。がんばって作ったお弁当を食べてお腹も満足になったら、仲間とおしゃべりなどで過ごします。

15:30



## 放課後

1年間の目標を担当の教員と確認。学習方法についてアドバイスをもらいました。

17:00



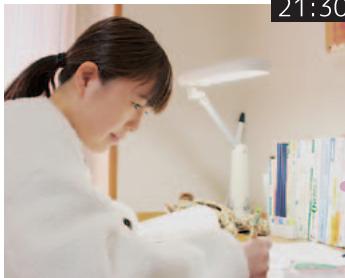
ばいばーい



## 3時間目スタート

包帯の巻き方を学ぶ学内実習。各グループ3名ごとに専任教員がつき細やかにアドバイスします。実技だけでなく患者役も体験し、患者さんの気持ちに寄り添える看護師を目指します。

21:30



## 予習・復習

今日受けた授業の復習や明日にむけてしっかり下調べ。基礎の積み重ねが将来へつながります。

19:30



## 同じ寮の友達と過ごす

問題を出し合うなど一緒に勉強したり、学校生活のことやプライベートなお話しも楽しみ気分もリフレッシュ。

## 【お問い合わせ】

### 公立八鹿病院看護専門学校

〒667-0022 兵庫県養父市八鹿町下網場 381-1

TEL. 079-662-6693



※詳細は決まり次第ホームページにてお知らせします

資格取得



新しいマンモグラフィ装置

検診マンモグラフィ  
撮影認定放射線技師  
の女性技師が  
検査を担当します。

今年1月より新しいデジタル式乳房用X線撮影装置（マンモグラフィ）を導入しました。従来の装置に比べ大幅な被ばく線量の低減や、より高精細な臨床画像が得られるようになりました。



当院はデジタルマンモグラフィ検診施設画像認定施設に認定されています。

NEW

## 新しいマンモグラフィ装置を導入しました

### 福森副院長 「認知症サポート医」に

福森豊和医師が「認知症サポート医」に認定されました。  
認知症サポート医とは、認知症患者さんや疑いがある方に対し、必要な医療や介護に繋がるよう医療機関や地域とのパイプ役を担う医師です。また、かかりつけ医への認知症診断等に関する相談や助言をおこなったり、地元医師会や市町と連携し認知症に関する研修の企画立案や講師活動などもおこないます。まずは、認知症の早期診断・対応を目指し初期段階に集中的に支援する「認知症初期集中支援チーム」への参加からはじめ、地域の認知症サポート体制の充実を目指します。



このたび副院長・脳神経外科

福森豊和医師が「認知症サポート医」に認定されました。

認知症サポート医とは、認知症

患者さんや疑いがある方に対し、

必要な医療や介護に繋がるよ

う医療機関や地域とのパイプ役を担う医師です。

また、かかりつけ医への認知症診断等に関する

相談や助言をおこなったり、地元医師会や市町と

連携し認知症に関する研修の企画立案や講師活動

などもおこないます。まずは、認知症の早期診断・

対応を目指し初期段階に集中的に支援する「認

知症初期集中支援チーム」への参加からはじめ、

地域の認知症サポート体制の充実を目指します。

3 / 6

### 津崎副院長 退任記念講演会

35年の間、当院の産婦人科を支えていただ

いた津崎恒明副院長による退任記念講演会を

開催しました。長年の思い出を笑いを交えな

がら楽しく熱くお話しして

くださいました。最後には

会場に詰めかけた多くの

スタッフから感謝の気持

ちもこめて惜しみない拍

手がおこられました。



### 3 / 8 出前講座 in 養父市八鹿老人クラブ

養父市八鹿老人福祉センターにて後藤葉一院長による出前講座を開催しました。



（主催：養父市八鹿老人クラブ連合会）当日には、約60名

名という多くの方に講演を

きいていただきました。講

演では後藤院長の専門である心臓病や身近な病気である脳卒中、認知

症をテーマにお話しさせていただきました。

健康について皆さん大変興味があるとい

うことで、この講演を大変楽しみにしていましたとい

う声もお聞きしました。今後も地域の皆さん

の健康を願い、出前講座を開催していくたい

と考えています。

## 八鹿病院は「地域医療支援病院」です

地域医療支援病院とは、地域の開業医の先生方と共同で利用できる病床や高度な医療機器を備えるなど、地域医療を支える役割を担う病院のことです。初診患者数に対して一定割合以上の紹介患者数を満たすことなどが承認の要件となっており、今後も当院が地域医療支援病院としての役割を担えるよう、地域の皆さんにはぜひ次のことにご協力下さい。

### まず、かかりつけ医を受診しましょう 一紹介状で診断治療をスムーズに



かかりつけ医へ通院中の方で体調に異常がある場合、直接当院へ来られる前に、まず、かかりつけ医への受診をお勧めします。

紹介状を持参していただくことで、普段の患者さんの症状・検査の数値・薬の名前など多くの情報が得られ、診断治療を円滑的に行うことができます。

教えて!  
**健康コラム**

**救急車要請・  
利用のしかたについて**

救急科・総合診療部 倉橋 卓男

近年の高齢化に伴い、外傷以外に内因性の病気による救急車利用が年々増加しており、また、適切な利用でないケースも増えています。しかし、田舎では村の人々に対して救急車を呼んで噂になりたくない風潮があり、電話相談を受けて「その状態なら救急車を要請して下さい!」とお願いしても受け入れていただけないケースが多くあります。

救急活動は「救命」が第一の目的ですので、次のような症状や状態であれば救急車を要請してください。但馬地域では、次のキー ワードで連絡があつた場合、ドクターへリやドクターカーが同 時出動して早期の医療介入ができる環境にあり、救命率が他地 域より向上しています(医療費以外、救急車と同じく搬送費用は 無料ですのでご安心ください)。

◎意識の障害

返事をしない、  
もうろうとしている、けいれんしている

◎麻痺症状

急な顔や手足のしびれや麻痺

◎突然の頭痛、胸や背中の激痛

◎突然の転げまわる程の腹痛、  
血を吐いた、多量に下血した

◎息苦しい・呼吸がしにくい

◎事故

大きな交通事故、高い所から落ちた  
水に溺れた

救急車を呼ぶか判断に迷ったときは、  
当院までご相談ください。

**公立八鹿病院 救急外来**

電話 079-662-5555

※子供の急病やケガの場合には下記もご利用ください。

兵庫県小児救急医療電話相談 (# 8000)

【相談時間】平日・土曜日: 18時~翌朝8時  
日曜・祝日・年末年始: 8時~翌朝8時

こんなときには「119番!」

【産婦人科】  
なかしま まさひこ  
**中島 雅彦**

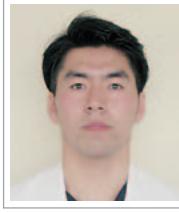
【内 科】  
はら けん  
**原 謙**

【内 科】  
ふせ ゆか  
**布施 由佳**

【内 科】  
ふじおら ただひろ  
**藤村 忠宏**

【内 科】  
やすだ のりあき  
**安田 矩明**

【内 科】  
しらかみ なおと  
**白神 直人**



【外 科】  
なかむら はやて  
**中村 速**

【放射線科】  
かまた ゆうじ  
**鎌田 裕司**

【研修医】  
やまもと みさお  
**山本 節**

【研修医】  
くさかべ あすか  
**草壁 明日香**

【老人保健施設】  
いとかわ わだる  
**糸川 渉**

**【退任医師】** 平成 30 年 3 月 31 日付 ~お世話になりました~

【産婦人科】津崎 恒明 【内 科】清水 辰宣 【内 科】青木 智子 【内 科】京谷 萌 【外 科】藤末 淳  
【放射線科】村上 敦史 【整形外科】寺村 晋 【研修医】清水 健史  
※津崎医師はひきつづき嘱託医として勤務します

## 病棟を再編しました

高機能かつ、コンパクトな  
診療体制を目指して

2018年4月より、9病棟（51床）を「院内運用による」休床と致しました。これは病院機能を縮小するのではなく、空床や看護単位の整理により、当地域の実情に適した「高機能かつコンパクト」な診療体制に院内再編するというものです。地域住民の皆様やかかりつけ医の先生方にご迷惑をおかけすることはございません。何卒ご理解を賜りますよう宜しくお願ひいたします。

## 整形外科 診療体制が変わります

整形外科の診療が常勤医師1名体制となるため、従来どおりの診療が困難な状況となります。皆様には大変ご迷惑をおかけしますが、何卒ご理解とご協力を賜りますよう宜しくお願ひいたします。

## 平成31年度 公立八鹿病院組合職員募集

### 看護師・助産師 20名募集

受験資格	平成元年4月2日以降に生まれた者で免許取得者または免許取得見込み者
受付期間	各試験日の10日前までに必要書類を提出 ※必ず試験日を記入
試験日 / 会場	平成30年 ①6月8日（金）・②7月8日（日）・③8月8日（水） 会場 / 公立八鹿病院 ※1回目合格者が定員に達した場合は2～3回目を行わない場合あり
試験方法	作文試験・個人面接試験等 ※後日改めて再度面接試験を行う場合あり
結果発表	試験日より4週間以内に本人へ通知
採用期日	平成31年4月1日採用予定 ※経験者は初任給加算あり

### 事務職員 1名募集

受験資格	平成6年4月2日以降に生まれた者で学校教育法に基づく大学（短期大学を除く）を卒業した者及び平成31年3月31日までに卒業する見込みの者
受付期間	平成30年7月30日（月）～8月31日（金）必着
試験日 / 会場	平成30年9月15日（土）会場 / 公立八鹿病院 ※受験票の送付は平成30年9月5日以降に郵送
試験方法	作文試験・教養試験・集団面接試験（応募者多数の場合） 個別面接試験（応募者多数の場合は後日） ※後日改めて再度面接試験を行う場合あり
結果発表	平成30年10月初旬に本人へ通知
採用期日	平成31年4月1日採用予定



八鹿病院を  
動かす手から、  
求ム。

#### [受験手続き・提出書類]

- 採用試験申込書  
(本組合所定用紙・写真貼付)
- 資格免許証の写し  
※資格免許証の交付がない者は合格証書の写し  
※在学中の者は卒業・終了見込み証明書
- 学業成績証明書（最終学校）  
※最終学校以外が認定校の場合は、その認定校の学業成績証明書も提出。
- 受験票送付用封筒  
(宛名を明記し、82円切手貼付)
- 試験結果通知用封筒  
(宛名を明記し、82円切手貼付)

※採用試験申込書（本組合所定用紙）の郵送を希望される方は返信用封筒（宛名を明記し、82円切手貼付）を同封の上、下記へ請求してください。ホームページからのダウンロードも可能です。

#### [採用について]

資格免許取得（卒業）見込みの者については、資格免許取得（卒業）が採用の条件となります。

<書類提出先・お問い合わせ>

公立八鹿病院 人事会計課

E-mail jinji@hosp.yoka.hyogo.jp

発行  
編集



公立八鹿病院 総務課

〒667-8555 兵庫県養父市八鹿町八鹿 1878 番地 1

TEL 079-662-5555(代) <http://www.hosp.yoka.hyogo.jp>

いいね！お願いします

